

フォークリフト安全運転教育ツール

「フォークリフト事故防止に向けて」

フォークリフトによる事故の現状を知り、
労働災害・貨物事故を防止しよう！

構内での運搬作業を行う上で非常に便利なフォークリフトですが、慣れによる安易な操作や特殊な構造のため労働災害が多発しており、中には死亡事故も発生しています。

本作品では、フォークリフトの運転・操作の基本として「ヘルメットの着用」「乗降」「加減速」「旋回」「一時不停止」等について、不適切な事例におけるリスクを解説したうえで、事故防止のポイントを確認していきます。



【企画・制作】

MS & AD インターリスク総研株式会社

【販売】

株式会社 企業開発センター 交通問題研究室

商品No.11106

60,000円（消費税別・送料サービス） DVD 約26分

フォークリフトによる労働災害や貨物事故を防ぐためには、
運転者の安全意識の向上と車両の特殊性を理解することが重要です。

フォークリフトの運転・操作

フォークリフトによる労働災害や貨物事故の原因となった危険運転・操作を解説しています。



① ヘルメットの着用（3事例）



② フォークリフトの乗降（3事例）



③ 走行（2事例）



④ 加減速（2事例）



⑤ 旋回（1事例）



⑥ 一時停止（3事例）



⑦ ながら運転（3事例）



⑧ フォークの取扱い（5事例）



⑨ 確認（1事例）

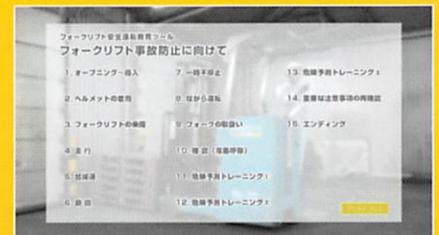
危険予測トレーニング

危険予測トレーニングでは、「一時停止」
や「ながら運転」等の3場面を収録。
受講者が参加しながら学べる内容となっ
ています。



伝票を確認しながらの「ながら運転」で作業者と接触！？

視聴したい場面を選択



※ 項目毎にチャプター選択が可能のため、視聴したい場面のみの再生も可能です

お問い合わせ・お申し込みは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101